

自己点検及び評価の内容

(2020年3月31日)

5：達成している 4：ほぼ達成している 3：どちらともいえない 2：取り組みを検討中 1：改善が必要

(1) 教育の理念・目標

- | | | | | |
|----|-----|--------------------------------|----|---|
| 1. | 1-1 | 学校の理念、目的・目標や育成する人材像が明確となっているか。 | 評価 | 5 |
| 2. | 1-2 | その内容が社会のニーズに合致したものとなっているか。 | 評価 | 5 |
| 3. | 1-3 | 理念に基づく教育が行われているか。 | 評価 | 5 |
| 4. | 1-4 | 学校の特色として挙げられるものはあるか。 | 評価 | 3 |
| 5. | 1-5 | 学校の将来構想を抱いているか。 | 評価 | 4 |

〈教育目標〉

- 進学、就業に真に役立つ日本語コミュニケーション能力を培う教育の実施
- 日本の文化、風土、そして心を深く理解し、社会ルールを身につけ、日本社会から歓迎される人材の育成
- 自己実現のために努力し、挑戦する力を養い、自らを成長させることができる人材の育成

【現状・具体的な取り組み／課題】

新規校で開校年目のため、学校の特色と言えるものがまだ出せない。
今後、KOYO 国際学院の特色を構築していく予定である。

(2) 学校運営

- | | | | | |
|-----|-----|--|----|---|
| 6. | 2-1 | 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか。 | 評価 | 5 |
| 7. | 2-2 | 学校の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか。 | 評価 | 4 |
| 8. | 2-3 | 学校運営方針はきちんと教職員に明示され、伝わっているか。 | 評価 | 4 |
| 9. | 2-4 | 組織運営や人事、財務管理に関する規定や意志決定システム、コンプライアンス体制が整備されているか。 | 評価 | 3 |
| 10. | 2-5 | 危機管理体制は整備されているか。 | 評価 | 3 |
| 11. | 2-6 | 業務の効率化が図られているか。 | 評価 | 4 |
| 12. | 2-7 | 職務分掌と責任が明確にされているか。 | 評価 | 4 |
| 13. | 2-8 | 施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるよう整備されているか。 | 評価 | 5 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

この1年で学校運営体制を少しずつ整備してきた。
不足する点は今後計画的に整えていきたい。

(3) 教育活動

- | | | | | |
|-----|-----|---|----|---|
| 14. | 3-1 | 教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか。 | 評価 | 5 |
| 15. | 3-2 | 教育理念・目的が教職員間で共有されているか。 | 評価 | 5 |
| 16. | 3-3 | 成績評価や進級、修了の判定基準は明確となっているか、また、適切に運用されているか。 | 評価 | 4 |
| 17. | 3-4 | 教員の指導力向上のための取組、教育課程の改善のための取組が行われているか。 | 評価 | 3 |
| 18. | 3-5 | 教職員の評価を行っているか。 | 評価 | 3 |
| 19. | 3-6 | 学生による授業評価を定期的実施しているか。 | 評価 | 4 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

教職員の協力連携はうまく行われている。
教員の指導力向上のための研究会を計画実施していきたい。

(4) 学修成果

- | | | | | |
|-----|-----|----------------------------------|----|---|
| 20. | 4-1 | 学生の日本語能力の向上が図られているか、適切に把握しているか。 | 評価 | 4 |
| 21. | 4-2 | 学生の進路を適切に把握しているか。 | 評価 | 4 |
| 22. | 4-3 | 進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか。 | 評価 | 2 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

2年コース・1.5年コースともに進路指導が始まるので、担当を決め適切にアドバイス指導していきたい。

(5) 学生支援

- | | | | | |
|-----|-----|---|----|---|
| 23. | 5-1 | 健康管理や日本での生活指導などへの支援体制が整備されているか。 | 評価 | 5 |
| 24. | 5-2 | 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか。 | 評価 | 5 |
| 25. | 5-3 | アルバイトに関する指導及び支援を行っているか。 | 評価 | 5 |
| 26. | 5-4 | 受け入れする学生の言語対応が可能な組織になっているか。 | 評価 | 5 |
| 27. | 5-5 | 防災や緊急時における体制が整備されているか。 | 評価 | 4 |
| 28. | 5-6 | 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか。 | 評価 | 5 |
| 29. | 5-7 | 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを継続的に行っているか。 | 評価 | 5 |
| 30. | 5-8 | 常に最新の学生情報を把握しているか。 | 評価 | 5 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

ほぼ目標通り進められている。

(6) 進路支援

- | | | | | |
|-----|-----|---|----|---|
| 31. | 6-1 | 学生に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか。 | 評価 | 2 |
| 32. | 6-2 | 学生の進路開拓のための取り組みがなされているか。 | 評価 | 2 |
| 33. | 6-3 | 進路指導担当者が特定され、指導体制が有効に機能しているか。 | 評価 | 2 |
| 34. | 6-4 | 学生の進路希望を把握し、指導担当者間で情報が共有されているか。 | 評価 | 4 |
| 35. | 6-5 | 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にあるか。 | 評価 | 5 |
| 36. | 6-6 | 入学時からの一貫した進路指導を行っているか。 | 評価 | 3 |
| 37. | 6-7 | EJU、JLPT、BJT等の受験指導体制は整っているか。 | 評価 | 3 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

新規校1年目が過ぎた時点で、進路支援が大切な指導目標となる。
今後計画的に進めて成果を上げていきたい。

(7) 教育環境

- | | | | | |
|-----|-----|--|----|---|
| 38. | 7-1 | 学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか。 | 評価 | 5 |
| 39. | 7-2 | 教材は適切か。 | 評価 | 5 |
| 40. | 7-3 | 学習効率を図るための環境整備がなされているか。 | 評価 | 4 |
| 41. | 7-4 | 教育、学生数に応じた図書やメディアが整備され、利用できる環境になっているか。 | 評価 | 3 |
| 42. | 7-5 | 授業時間外に自習できるスペースが十分確保されているか。 | 評価 | 4 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

ほぼ教育環境の設備は整っている。

(8) 入学者の募集

- | | | | | |
|-----|-----|---|----|---|
| 43. | 8-1 | 入学者の募集は適切に行われているか、その際に学校情報は正確に伝えられているか。 | 評価 | 4 |
| 44. | 8-2 | 入学選考は、適切かつ公正な基準に基づき行われているか。 | 評価 | 4 |
| 45. | 8-3 | 適正な定員設定及び在籍者数になっているか。 | 評価 | 5 |
| 46. | 8-4 | 海外の代理店等の行う募集活動が、適切に行われていることを把握しているか。 | 評価 | 4 |
| 47. | 8-5 | 授業料等は適切か。 | 評価 | 5 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

募集活動は人員体制が十分でない。学生を増やすための戦略が必要である。

(9) 財務

- | | | | | |
|-----|-----|---------------------------|----|---|
| 48. | 9-1 | 中長期的に財務基盤は安定しているか。 | 評価 | 5 |
| 49. | 9-2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。 | 評価 | 3 |
| 50. | 9-3 | 財務について会計監査は適切に行われているか。 | 評価 | 4 |
| 51. | 9-4 | 財務情報の公開の体制はできているか。 | 評価 | 3 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

新規校で学生数がまだ少ないため、収支のバランスがとれていない。
母体の企業の財政基盤は安定している。

(10) 法令遵守

- | | | | | |
|-----|------|---|----|---|
| 52. | 10-1 | 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営を行っているか。 | 評価 | 5 |
| 53. | 10-2 | 個人情報保護の対策が取られているか。 | 評価 | 5 |
| 54. | 10-3 | 自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか。 | 評価 | 3 |
| 55. | 10-4 | 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか。 | 評価 | 4 |

【現状・具体的な取り組み／課題】

今後自己点検を定期的の実施し、改善できるところから進めていきたい。

(11) 地域貢献・社会貢献

- | | | | | |
|-----|------|---|----|---|
| 56. | 11-1 | 日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動への支援、公開講座等の実施などの取組を行っているか。 | 評価 | 3 |
|-----|------|---|----|---|

【現状・具体的な取り組み／課題】

今後「介護の日本語」教育という分野でも知見を広めて、地域社会に貢献していきたい。

4月期・10月期の各学期末（9月・3月）に校長、事務局長、教務主任、監査役を中心とした自己点検・自己評価委員会を招集し、上記自己点検・自己評価を行い、外部監査を受ける。その結果を受け、現状、取り組み、課題について年度末にホームページ等で公表する。